保育だより

2026年　3月号

社会福祉法人いずみ会
幼保連携型認定こども園
つるた乳幼児園
園長　福　澤　紀　子
北津軽郡鶴田町大字鶴田字相原68-2
電話 0173（22）3 7 6 5

おわかれ ～本物の愛～

園長　福　澤　紀　子

つるた乳幼児園のかなりやのみなさん修了おめでとうございます！

０歳児つくし13名、１歳児たんぽぽ３名、２歳児すみれ２名、３歳児ひばり１名、４歳児うぐいす２名とそれぞれ入園し、計21名の仲間たちが巣立ちます。

一人ひとりが違うように、21名の子どもたちはみんな個性豊かでした。“みんなちがって　みんないい”という言葉のように、お互いを受け入れ、認め合う姿がありました。

年間の行事を振り返ると、富士見湖パークでの植栽は雨の中でしたが、雨合羽を着て挨拶をして記念写真を撮りました。五所川原農林高校生とのふれあい、花の日訪問、夏祭り、運動会、親子ふれあいデー、歩き遠足、作品展示月間、クリスマス子ども会、おむすびづくり、これから迎える成長を喜ぶ会、そして修了式。振り返れば、この一年間はあっという間でした。

春から、不安と挑戦を繰り返しながら歩んできた“かなりや”さん。泣いた日、笑った日、できた日、むずかしかった日、そして月先生、広野先生を困らせてしまった日もありました。そのすべてが宝物です。友だちと力を合わせ、自分で挑戦し、心も体も大きく成長しました。その姿をそばで見守ることができたことを、心から誇りに思います。

もうすぐ始まる小学校では、さらに多くの出会いと冒険が待っています。ワクワクする気持ちを忘れずに、たくさんの“楽しい”を見つけてください。

ご両親、祖父母の皆様、長い間お付き合いをいただきありがとうございました。至らない点も多々あったことと思います。21名の子どもたちの保護者の皆様に深く反省しお詫びを申し上げるとともに、未熟な私たちと歩んでくださったことに心より感謝申し上げます。

あらためまして修了おめでとうございます。

つるた乳幼児園での“本物の愛”に基づく保育実践の中で、子どもたちは【四つのこころ】を体験してきました。その学びをどうか忘れないでください。

目には見えませんが、神様はいつも私たちのそばにいてくださいます。

シャローム

◆報　告◆

◎豆まき集会　　2月3日㈫　※写真
　豆まきについてのお話を聞き、それぞれの心の鬼を退治しました。そして、青鬼、赤鬼、黒鬼が登場しました。

◎おむすびづくり　2月13日㈮　※写真
　みつば会の方に教えてもらいながら、おむすびを作りました。

◆行　事◆

◎父母の会 役員会　　3月6日㈮
◎成長を喜ぶ会 及び 入園説明会　3月14日㈯
◎修了式 及び 感謝会（5歳児のみ）3月20日㈮
◎新年度保育開始（入園、進級式）4月1日㈬

●子育て支援センターより●

◎3月のリフレッシュタイム（毎週水曜日）
　　4日、11日、18日、25日

かなりやさんへ

　はじめてほいくえんにきたひ　ともだちやせんせいと　たくさんあそんで　たくさんわらったひ　ともだちとけんかをしてないたひ　なわとびができるようになってよろこんだひ……
つるたにゅうようじえんでの　まいにちはキラキラのおもいでで　いっぱいです。ちいさかったみんなは　こころもからだも　いちばんおおきい　おにいさんおねえさんになりました。
うんどうかいのこたいえんそう　やさいのせいいくはっぴょう　クリスマスページェント……。
ひとりではむずかしいことでも　ともだちやせんせいと　いっしょにちからをあわせることでできるようになりましたね。ないたり　こまったりしている　ともだちに「だいじょうぶ？」と　やさしくこえをかけて　たすけてあげられるようにもなりましたね。
　そして　いよいよ１ねんせい。しょうがっこうでは　はじめてのことがたくさんで　ワクワク・ドキドキするかもしれないけど　みんなには“あかるいこころ・うつくしいこころ・つよいこころ・ただしいこころ”の４つのこころがあります。４つのこころをたいせつにして　となりにいるたくさんのひとと　ちからをあわせて　いろいろなことに「やってみよう！」のきもちで　ちょうせんしてほしいとおもいます。そして　どんなときでも　にこにこのえがおで　いてくださいね！　えがおは　みんなをしあわせにしてくれます。
　みんなのえがおも　なみだも　ぜんぶだいすきです。たくさんあそんでくれてありがとう！
おわかれは　さみしいけれど　せんせいたちは　ずっとずっとみんなのことを　おうえんしています！　かなりやさん　しゅうりょうおめでとう！

せんせいたちより